



月報 もいと 第316号

医療法人 翠十字 '21. 2. 16
杜都千愛病院 杜の倶楽部



翠十字 基本理念

治療やケアを必要とする方を敬愛し、人間的尊厳を維持し続ける全人的な医療を行うことを基本理念とする。

この理念のもと、単に病気を治すだけに留まらず、生理的快適性や心理的健康を確保することにより質の高い生活を創造し、誰もが肉親に是非利用させたいと考える医療福祉サービスを社会に提供する。

鬼は外

理事長 安カ川 誠

今年も立春を迎え、節分行事として豆まきが行われましたがこの鬼退治の話は古事記にも登場するようで昔から大江山には鬼が住んでいるという伝説がありました。この鬼の正体は定かではありませんが古代から人々にとって疫病が最大の脅威であり、この疫病はやはり大陸から伝播したと考えられます。その疫病が北から都に入るルートに大江山がある

ためこの鬼（疫病）を退治・封鎖することが都人には重要だったのが伝説化したという説が有力なようです。つまり”鬼は外”の豆まきは疫病退散祈願の意味合いで行われていたということです。因みに現代では疫病退散といえば妖怪アマビエが有名ですがこの妖怪は江戸時代後期の瓦版に海から出現して豊作と疫病の予言をした妖怪として登場し、アマビコなど似た妖怪が各地にあるようです。

いずれにしても早く新型コロナが退散するよう皆で祈ろうではありませんか。



杜都千愛病院B・C棟紙相撲大会

杜都千愛病院介護リハビリ係 荒川 愛



1月26日、杜都千愛病院B・C棟合同のお楽しみ会は新春紙相撲大会でした。直径40センチの土俵に30センチ程の力士が乗ると迫力がありました。「はっけよい、のこった！」の掛け声で取組みが始まります。「トントン」と静かではありますが多く叩いて土俵際に追い詰める方、「ドンドン」と強く叩いて一気に勝負をかける方と、患者様それぞれの性格が現れているような取り組みが続きました。勝つと「やった！」と笑顔が見られ、負けると「何やってるんだ、もっと頑張れ」とヤジが飛び、活気のある時間になりました。

今後も患者様が笑顔で楽しい時間を過ごせるような企画を考えていきたいと思います。

バスツアー

杜都千愛病院ケアセンター係 茂木 真由美

認知病棟2月のバスツアーは仙台大観音です。バスツアーを楽しみにされている方はとても多く観音様は人気コースの一つで、車中で行き先を告げると大変喜ばれていました。お天気にも恵まれ青空の下ひときわ大きく輝いて見える観音様に、皆様手を合わせていらっしゃいました。「こんなに近くで見るのは初めて」とおっしゃる方もいて、笑顔が溢れていました。皆で観音様に「元気で長生き出来ますように」とお願いできて良いツアーになりました。

